

第7回 かがしまデータ科学シンポジウム In FUKUOKA (福岡開催)



Kagoshima Data Science Symposium in FUKUOKA

update:2024-11-12

2024年12月03日(火), 04日(水)に下記の要領で第7回 かがしまデータ科学シンポジウムを開催いたします。本シンポジウムは、会場の許容範囲を考慮して開催いたしますので、**事前の参加登録を必須**としております。なお参加申し込み方法は後述の[参加申し込み]をご参照ください。

日程: 2024年12月03日(火)~2024年12月04日(水)

会場: 福岡商工会議所, 4階 408, 5階 501 (福岡県福岡市博多区博多駅前2丁目9-28)

受付: 福岡商工会議所, 4階 405 (参加費 5,000円, 情報交換会費 5,000円) **(非課税)**

アクセス: <https://www.fukunet.or.jp/about/access/>

<<プログラム>>

1日目受付開始: 12月03日(火)12時30分から4階405にて

第1セッション *オンライン逐次通訳での発表

開会あいさつ: 米山昭成 (株)新日本科学 PPD		13:20~13:30	
1日目 A 4階 408 CDISC 座長: 山崎文寛((武田薬品工業(株)))	13:30~15:10	1日目 B 5階 501 公的統計・疫学調査 座長: 片野田 耕太(国立がん研究センター)	13:30~14:45s
CDISC の概要と Define-XML v2.1 の実装 山崎文寛・藤田昇一(武田薬品工業(株)), 南健太・明石弥樹((株)新日本科学 PPD), 志賀翼(PHASTAR)		データベースを活用した社会経済指標に基づくがん関連アウトカムの格差についての検証 花房真理子(国立がん研究センター)	
CDISC Open Rules Engine(CORE)によるバリデーションとその展望 仲家 諒(武田薬品工業(株))		国勢調査・人口動態統計リンケージデータによる主死因別死亡率の社会経済指標による格差 田中宏和(国立がん研究センター)	
CDISC Preparation for FDA Submission* Hunter Everton (PPD part of Thermo Fisher Scientific)		インターネット調査(JACSIS)を用いた職業別 COVID-19 の感染経験率 佐藤綾音(三重大学医学部医学科)	
休憩 14:45~15:00			

第2セッション

	1日目 B 5階 501 保健医療 DX:産官学連携に向けて 座長: 伊藤ゆり(大阪医科薬科大学 医学研究支援センター 医療統計室)	15:00~16:30
	「医療 DX」施策にみる保健医療介護福祉分野の情報化潮流 島井健一郎(メディカルデザイン総合研究所)	
	自治体 DX データを活用したワクチン有効性評価: VENUS study 三村亘(国立国際医療センター)	
	オンコロジー領域における医療 DX の基盤整備(仮) 石黒利幸(富士通 Japan 株式会社・ヘルスケア事業本部)	
情報交換会: 18:00~20:00		

2日目受付開始: 12月04日(水)09時30分から4階405にて

第1セッション

2日目 A 4階 408 特別講演 座長: 笹山洋子(和歌山県立医科大学)	10:00~11:10	2日目 B 5階 501 座長: 坂本亘(岡山大学)	10:00~11:25
臨床研究法の改正 および 臨床研究・治験推進に係る今後の方向性について 酒井 義瑛 (厚生労働省 医政局 研究開発政策課 治験推進室 室長補佐)		線形非線形にこだわらない LiNGAM の一般化 関谷侃宏・黄泓銘・鈴木讓(大阪大学)	
		経時測定データを用いたクロスオーバー試験のマルチレベルモデル解析 新川裕也・原めぐみ・川口 淳(佐賀大学医学部)	
		ゼロからでも始められる SAS プログラミングのエッセンス 森岡裕(イーピーエス株式会社)	
屋休憩 11:25~13:30			

第2セッション

2日目 A 4階 408	13:30~14:45	2日目 B 5階 501	13:30~14:45
-----------------	-------------	-----------------	-------------

CDM 座長: 林 行和(エイツーヘルスケア株式会社)	座長: 丸尾和司(筑波大学 医学医療系)
CRO/ベンダーから見たアカデミアにおける臨床試験の関わり方 岩田翼(クリニッククラウド株式会社)	モバイル 端末アプリケーションを活用した Patient Reported Outcome のリアルタイム収集 ~研究活用事例~ 河合稜太・新谷歩(大阪公立大学 大学院医学研究科 医療統計学)
EDC(Fountainy)の有効な使い方 ~レポート機能など~ 上木 カ(株)新日本科学 PPD)	股関節骨折術後患者における休日リハビリテーションと退院時 ADL の関連に対する年齢と入院時 ADL による効果修飾: DPC データを用いた解析 備藤翼・新谷歩(大阪公立大学 大学院医学研究科 医療統計学)
ARO からみたアカデミアまたは企業の臨床試験の関わり方 北山恵(和歌山県立医科大学)	非線形関数に基づく複数の教師情報に対するトピックモデル 脇琴野・柚木慎太郎・宿久洋(同志社大学)

休憩 14:45~15:00

第3セッション

2日目 A 15:00~16:15 4階 408 医学統計 座長: 野間久史(統計数理研究所)	2日目 B 15:00~16:15 5階 501 座長: 谷岡健資(同志社大学)
Hybrid control アプローチにおけるデータ異質性に頑健なバイアス補正法 澤田航太・野村尚吾(東京大学)	メタアナリシスでの平均治療効果と試験間分散の同時分布とその活用 花田圭佑, 杉本知之(大阪大学)
Evaluation method of error acceptance level at sampling SDV(仮) 五十川 直樹(UCB ジャパン株式会社)	欠損データに対する共分散行列推定を用いたスパース縮小ランク回帰 鬼頭伸嘉・柚木慎太郎・谷岡健資・宿久洋(同志社大学)
ネットワークメタアナリシスにおける Kenward-Roger 法による治療効果の推測手法 野間久史(統計数理研究所)	L0 ノルム制約を伴う Robust Sparse Reduced Rank Regression の提案 佐藤由昂(同志社大学大学院), 谷岡健資・廣安知之(同志社大学)

第4セッション

パネルディスカッション 16:15~17:30
リアルワールド・データの隆盛に見る医学統計学の潮流について パネリスト: 後藤昌司, 松原義弘, 勘場 貢(株)新日本科学 PPD), 藤澤正樹(あすか製薬株)

閉会あいさつ: 下川敏雄(和歌山県立医科大学) 17:30~17:45

[連絡事項]

2024年12月03日(火)18時00分: 情報交換会「もつ鍋ながまさ 筑紫口店」 会費 5,000円

詳細は[当シンポジウム事務局ページ](#)をご確認ください。

[会場案内]



会場名: 福岡商工会議所

- ① JR「博多駅」博多口から徒歩 10分,
- ② 地下鉄空港線「祇園駅」から徒歩 3分

[主催] 和歌山県立医科大学 データサイエンスセンター

[共催] (株)新日本科学 PPD CDS 生物統計

[後援] 一般社団法人日本計算機統計学会, 一般社団法人日本 CRO 協会

[事務局] (株)新日本科学 PPD 〒890-0081 鹿児島市唐湊 4-18-38

米山 昭成・梅田 佳史・勘場 貢(株)新日本科学 PPD CDS 生物統計)

Web: <http://kdss.org/> 事務局専用 E-Mail: jpkdss@ppd.com

[参加申し込み]

上記 Web ページの[次回のシンポジウム](#)の「[参加登録](#)」よりお願いします。

参加登録後、参加登録完了のお知らせメールが登録 ID とともにメールされます。もし受領されていない場合、[参加登録は終わっておりません](#)。E-mail アドレスを確認の上、再度登録頂くか事務局までお問い合わせください。

メールで申し込みされる際は以下の事項をご記載の上、jpkdss@ppd.com へご連絡ください。

お名前(漢字・フリガナ)、ご所属、E-mail、情報交換会への参加

[当日受付時の注意事項]

12月03日は12時30分から4階405会議室までお越し頂きホールにて登録IDをお知らせの上参加ネームプレートを受領後、各部屋へ移動をお願いします。

12月04日のみの参加の方は09時30分から4階405会議室にて受付を開始します。

領収書や参加証明などは事前に登録頂いた連絡先にて事務局で参加ネームプレートを準備予定です。

変更がある場合、事務局までご連絡ください。事務局専用 E-Mail: jpkdss@ppd.com

参加費 5,000 円、情報交換会費 5,000 円は現地にて現金のみの受付となります。

なお当シンポジウムは非課税となります。